



本気の夏

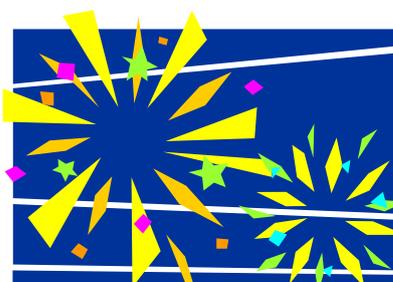
いよいよ夏休みが始まります。小学生の頃、楽しみで楽しみでわくわくしていたのを覚えています。はじめの一週間は朝のラジオ体操に参加し、妹とセミの殻を集めていました。

しかし、中学生で迎える夏休みは・・・宿題（当時の夏休みのワークの名前は「やる気の夏」だったように記憶しています。）に追われ、部活動では、3年生が引退し、強化大会などもあり、知らぬ間に8月を迎えていました。やらなければと思いつつ自分の自由な時間をのんびり過ごしていたと思います。3年生で迎えた夏休みは、周囲からの受験の話もあり、ひたすらに問題集を解き、9月の診断テストに備えていたことを思い出しました。

私の中学校時代は、40年以上前になりますが、今のみなさんと何か違いはあるでしょうか？良いこともあればそうでないこともあつ本気で過ごしていた夏休みには違いがないように思います。

どうか事故やケガのない充実した40日を過ごしてください。

また、夏休み明けにみなさんと会っていろいろな話をするのを楽しみにしています。



1 学期の振り返り

1年生のみなさん、中学校生活は、どうですか？入学式で話した中学校生活「あいうえお」は覚えていますか。「あ」明るく「い」いきいきと「う」美しく「え」笑顔「お」思いやりの心です。

2年生のみなさん、「ノミの話」覚えていますか？30cm飛んでいたノミが10cmのピンに入れふたをして少しおいておくとふたをとっても10cmしか飛ばなくなる話です。

3年生のみなさん、一緒に修学旅行に行ったことは忘れません。超一流の中学生の話をしたのを覚えていますか？学校の中心となって一生懸命に活動するみんなの姿にいつも感動していました。超一流の3年生を卒業まで応援し続けます。

保護者のみなさん、PTA 総会で本校のスローガン「凡事徹底」当たり前のことを当たり前について話したことを覚えてくれていますか？1学期間、生徒や我々職員は、できていたでしょうか。

家庭の方での振り返りをしていただき、きたる2学期に備えてください。

感動の地区総体

浦島伝説No.11号で「実力発揮の夏」において『3年生は、どのような気持ちで中学校生活最後の夏を迎えるのだろうか？後輩たちは、3年生たちの夏に向けた思いをどのように受け止め、引き継ぐための夏にするのだろうか？ご家庭のみなさんは、これまでの日々を思い、子どもたちの夏にかける姿にどのような声援を送るのだろうか？先生方は、ともに過ごしてきた生徒たちとの夏をどのような思いで迎えようとしているのだろうか？苦楽をともに過ごしてきた仲間にはかわからないことだろう。』と問いかけていました。地区総体で敗れたもの、県総体への出場権を得たもの、どちらの生徒からも感動を与えてもらいました。最後まであきらめない心。最後まで声援を送る仲間たちや保護者の姿を見ました。ありがとうございます。

部活動で得た「絆」「思いやりの心」は、一生続きます。これからの詫間中学校の生徒たちの成長が楽しみです。